行動目標

素材の味を楽しんで、減塩習慣を身につけよう

塩分のとり過ぎは、高血圧をはじめとした生活習慣病のリスクを高めます。まずは 「今より減らすこと」を目標に!素材本来の味を味わって、"薄味"を心がけていきましょう。

| 目標の食塩摂取量は…

現状(山口県)の食塩摂取量は… (20歳以上1日分) 山口県民は目標量よりも 約 2.0g の食塩量を調味料に置き換えると…

1日の食塩の摂取目標量

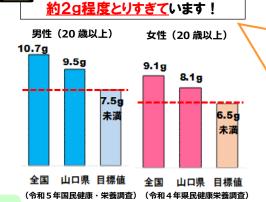


7.5g未満

女性 (20歳以上)

6.5g未満

(日本人の食事摂取基準 2025 年版)



塩 小さじ1/3 (食塩相当量2g) **濃口醤油** 大さじ2/3 (食塩相当量1.7g)

(日本食品標準成分表 2020 年版(八訂))

調理でできる減塩の工夫

・旬の食材を食べる

旬の食材は味が濃く、栄養価 も高いです。

・酸味や香辛料、香りを利用

七味や大葉を使うと、辛味や香りで味にアクセントが出て食べやすくなります。また、出汁を使うことで、うまみもアップします。 ■



・油のコク、焼き物など香ばしさも味方に

焼き魚など焦げ目を少しつけると、香ばしさが出て風味や香りが良くなります。

・汁ものは具沢山(汁少なめ)

汁ものを具沢山にすることで汁の量が減り、塩分の量が減ります。 ※

・献立は味にメリハリを

1品はしっかり味を付けることでその他 を薄味にしても物足りなさを感じること がないようにします。

無理なくできる減塩の工夫

・麺類の汁は残す



注意: <mark>麺類の汁</mark>を全部飲んでしまうと、ほぼ1 日分の塩分量(約5~7g)に相当します。

・外食や加工食品のとり過ぎに注意

外食や加工食品には塩分の多いものがあります。 食べる量に注意しましょう。

・市販のお弁当などは栄養成分表示を確認



減塩も毎日の積み重ねです。できそうなことから始めてみましょう!!

下関市は「ふくふく健康21 (第三次)」および、「第4次下関ぶちうま食育プラン」を 推進しています。 お問い合わせ 健康推進課 231-1408 行動目標の詳細に ついてはコチラ ⇒

